

令和5年4月12日

## 令和5年度 入学式式辞

令和5年度、倉敷市立西中学校、新入生314名の皆さん、ご入学おめでとうございます。背筋を伸ばし、こちらをまっすぐに見つめる皆さんの姿を見ますと、これから始まる中学校生活への期待や、「がんばるぞ」という意欲を感じます。本日の入学式に際しましては、お足元の悪い中、大変ご不便をおかけいたしました。また、本日の式は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、新入生・保護者の皆様、そして本校の教職員とで挙行させていただいておりますが、日頃から本校を支えてくださっている地域の方々をはじめ、多くの方々が、心から皆さんの入学を祝福するとともに、今後もしっかりと支え、励まし、またその活躍を願っておられることと思います。皆さんの成長は、地域全体の希望、未来なのです。

さて、入学に際し、皆さんに望む人物像、こんな人であってほしいというお話しをしたいと思います。

まず、「感謝することができる人」です。人は決して一人では生きていけない存在です。お互いに助け、助けられ、支え合いながら生きています。そのことを十分に自覚して、いつも周囲の人に「ありがとう」と感謝ができる人であってほしいと思います。もう1つは、「責任を果たすことができる人」です。人は失敗することもあります。その時、逃げたり、ごまかしたりするのではなくて、自分の果たすべき責任とは何なのかを考え、実際に行動できる人であってほしいと思います。この「感謝」と「責任」ということを心に留め、西中学校の生徒としての誇りをもち、これからの学校生活を充実したものにしていきましょう。

終わりにになりましたが、保護者の皆様。これまで限りない愛情を注いで育ててこられましたお子様が、このように晴れて中学校への入学の日を迎えられました。たいへんおめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

中学校での生活は、義務教育を締めくくる大変重要な3年間になります。私たち教職員一同、お預かりした一人一人のお子様に、しっかりと社会に出ていくための「生きる力」を育て参りたいと考えております。(保護者の方々も、ご不安を感じられたり、ご心配になられたりすることもあるかと思います。その時には遠慮なくご相談ください。)どうぞ本校の教育活動に対しまして、深いご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。

それでは、新入生の皆さんにとって、明日からの中学校生活が、笑顔で充実した毎日になりますことを願い、式辞といたします。